2022年9月27日

2022-23年度　国際ロータリー

地区ガバナー各位

地区パストガバナー各位

地区ガバナーエレクト各位

地区ガバナー補佐　各位

フォントサイズ

10.5に変更

地区ガバナーノミニー各位

地区ガバナーノミニーデジグネート各位

地区委員長・学友各位

危機管理委員長・青少年奉仕統括委員長

RYLA委員長・ライラリアン

ローターアクト委員長・ロータ－アクト代表

インターアクト委員長・インターアクト代表

青少年交換委員長・青少年交換学友(ROTEX)

米山記念奨学委員長・米山奨学生

社会奉仕委員長・国際奉仕部門委員長

　学友会委員長

大会会長RI理事　　佐藤　芳郎

RID2510ガバナー　石丸　修太郎

実行委員長　　　　羽部　大仁

副実行委員長　　　伊藤　利道

ホストクラブ札幌幌南RC

コ・ホストクラブ札幌RC

RIJYEM

**第１５回全国RYLA研究会　札幌会議開催のご案内**

拝啓

盛夏の候、ロータリアンの皆様におかれましてはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃よりロータリー青少年奉仕活動、とりわけロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）の活動に対して御高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）は、14～30歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。クラブ、地区、または多地区合同で運営され、参加者が新しいスキルを学びながら、新しい世代の新しい世界を創り出すために、人間の視点からとらえ、これからの社会で特に求められる力、人に対する自分の表現や働きかけ、自由かつ争いを生まない意見の共有と交換、そして地域社会と関わり、個人的・職業的に成長できる機会となります。

また、RYLAプログラムの目的として、・若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献している若者を表彰すること。・若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くこと。・若者のリーダーシップ育成を支援することにより、ロータリーの青少年奉仕を実践することの3つが掲げられております。（「RYLAの手引き694-JA-(721)」抜粋）

以上のようなRIが提唱している事柄を踏まえて上で、第15回全国RYLA研究会のテーマを「RYLAの真髄」とし、昨年度の鳥取会議でのテーマを継承し、更に深く探求いたします。

RYLAの真髄とは、深川純一PDG（D2680）が提唱された「RYLA基本理念の三本柱」を意味しております。

一本目は、RYLA学友の個人倫理の確立です。平たく謂えば、穢れなき魂を持った人を育てることです。つまり、どのような人をどのように育てるかなのです。これが、RYLAの中核となる柱です。

二本目は、RYLAのプログラムを合理的に管理し、運営するための組織を確立することです。講師の選定、基本のプログラムの設定、カウンセラーシステムの形成、ディスカッションシステムの作成などの必須項目の確立です。

三本目は、日々に変動する地域社会や国際社会のニーズに対応した奉仕を実践展開することです。

全国RYLA研究会の大きな役目は、各地区で行われているRYLAプログラムに、この三本柱を共通の理念として取り入れる支援をする事です。つまりプログラムの拡大と促進、及びRYLAの基本理念の啓蒙となります。

第１５回全国RYLA研究会を通じ、RYLAが備えるべき基本理念について研究を深め、地域社会、国際社会に奉仕する青少年地域リーダーの養成を目指すRYLAの実践活動の充実に資する成果を導くことができれば幸いです。豊かな自然に恵まれた北海道の地に多くのロータリアン並びに学友ライラリアンが一堂に会し、忌憚のない意見交換をしていただき、さらなる親睦と研修の実を挙げて頂きますようご案内を申し上げます。

尚、１月中旬に改めてご案内させていただきますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

第15回全国RYLA研究会開催要領

**１．日時：**

2023年5月20日（土）本会議　13:00～17:00（受付開始12:30）

　　　　　　　　　　　　　　　懇親会　18:00～20:00

5月21日（日）本会議、分科会　9:00～12:00

**２．会場：**

グランドホテル札幌

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西4丁目

Tel：011-261-3311

URL：<https://www.granvista.co.jp/facilities/grand1934/>

**３．参加対象者：**

ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、ガバナーノミニー、ガバナーデジグネート、危機管理委員長、青少年奉仕統括委員長、RYLA委員長・ライラリアン、ローターアクト委員長・ロータ－アクト代表、インターアクト委員長・インターアクト代表、青少年交換委員長・青少年交換学友(ROTEX)、米山記念奨学委員長・米山奨学生、社会奉仕委員長・国際奉仕部門委員長、学友会委員長、RYLAに関心のあるロータリアン、2510地区ロータリークラブ会員及びRYLA参加経験者

**４．開催方式について**

研究会開催方式は、対面方式で行います。しかしながら感染拡大が起きた場合には、ZOOMを併用するハイブリッド方式とします。

**５．登録料について**

|  |
| --- |
| 登録料●対面参加の場合（会場設営、プログラムと報告書の作成・送付、昼食弁当の費用を含む）・全国ロータリアン：12,000円/人・全国青少年プログラム学友：5,000円/人●懇親会費：8,000円/人（サッポロビール園） |

登録料：（感染拡大に伴う開催方式変更）

●ハイブリッド方式に変更の場合

・ZOOM参加：一律　3,000円/人

**６. 研究会次第**

項目番号

６.にした

第１５回全国RYLA研究会大会プログラム（案）

テーマ 「RYLAの真髄」

【１日目】

１２：３０　開場、登録受付

　１３：００　開会点鐘　石丸　修太郎（D2510ガバナー）

　　　　　　　国歌「君が代」

　　　　　　　ロータリーソング「奉仕の理想」

　　　　　　　開会挨拶　羽部　大仁（D2510PDG）

　　　　　　　大会会長挨拶　佐藤　芳郎（RI理事D2690）

　１３：２０　２５１０地区ＲＹＬＡセミナー報告

１３：４０　基調講演　　三木　明（RI財団管理委員D2680）

　１４：３０　講演　　　　安行英文（D2680GE）

　１５：３０　記念撮影

　１５：４０　全国青少年奉仕委員長会議

　１７：００　終了　バス移動（懇親会場へ）

　１８：００　懇親会（サッポロビール園）

【２日目】

　９：００　　分科会　　安行英文　他

　１０：００　分科会テーマに基づくフォーラム　安行英文、他各グループリーダー

　１０：３０　危機管理　　黒田建一（RIJYEM危機管理委員D2680）

　１１：００　講評　三木明

　　　　　　　謝辞　羽部大仁

　　　　　　　閉会点鐘　石丸修太郎

　１１：３０　昼食

　（※１２時までに全行程を終了予定）